ＯＷＬ－ＡＩＯＮ６シリーズ取扱説明書

この度は弊社製品をご購入頂き誠に有り難うございます。本製品を正しくお使い頂く為に取扱説明書を必ずご一読下さい。又、取扱説明書の後に保証書が記載されておりますので紛失しないよう保管には十分ご注意下さい。

＊　本製品は改善の為予告無く製品仕様を変更する場合が有りますので予めご了承下さい。

【警告】

・金属の角や切断面は鋭利になっており、触れると切り傷などを負う危険が有りますので十分にご注意下さい。

・各種配線の接続間違いやケーブルに傷を付けると機器を破損するだけでなく、最悪火災の発生原因となる場合が有りますので十分にご注意下さい。

１．仕様	本体	スチール製（フロントベゼル：ＡＢＳ製）
	対応電源	ＡＴＸ１２Ｖ電源（電源搭載モデルの場合） 電源未搭載モデル（／Ｎ）の場合は、お客様にて電源をご用意下さい。
	対応Ｍ／Ｂ	ＡＴＸ規格、Maicro ＡＴＸ規格　（最大２４４×３０５ｍｍ）
	ベイ数	５．２５”ベイ×４　（光学ドライブ用ベゼル２枚付） ３．５”ＦＤＤベイ×２ ３．５”ＨＤＤベイ×５
	ファン関連	１２ｃｍ排気ファン×１（背面に装備）
	装備関連	フロントアクセスポート　マイクジャック×１、ヘッドフォン×１ ＵＳＢポート×２、IEEE1394 ポート×１ パッシブダクト×１ パワースイッチ×１、リセットスイッチ×１ パワーＬＥＤ×１、アクセスＬＥＤ×１

２．付属品

下記に本製品に添付されているパーツを表示致します。生産時期やロット又は製品の仕様改善などにより添付品が変更になる場合が有りますので予めご了承下さい。

★電源搭載モデルの場合、添付のＡＣケーブルは該当製品専用となっておりますので、他の製品へのご利用はお控えください。

結束バンド

ブザー（スピーカー）

クランプ

ロックキー

バインドネジ（長）

バインドネジ（短）

六角座金付インチネジ

タッピングビス

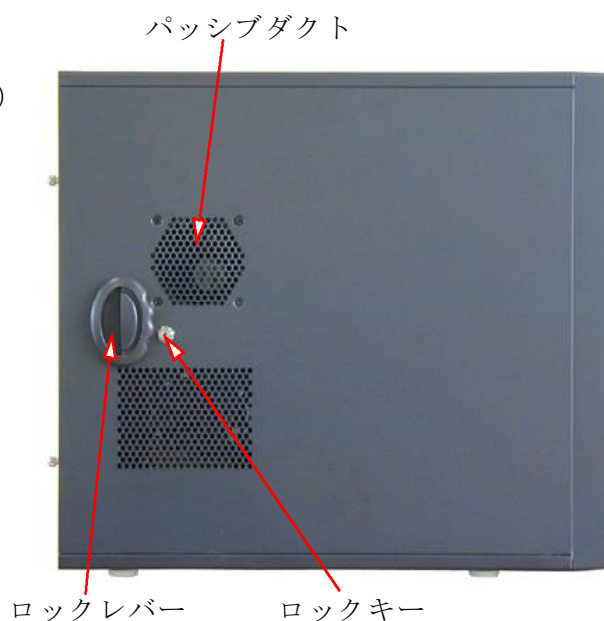
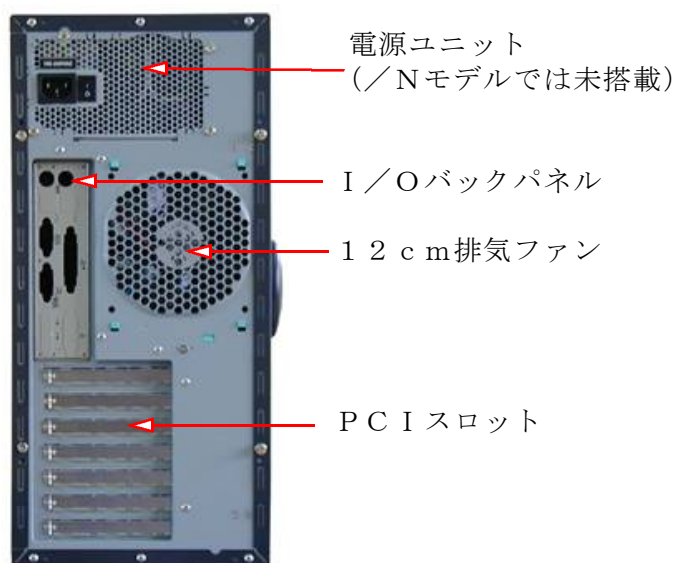
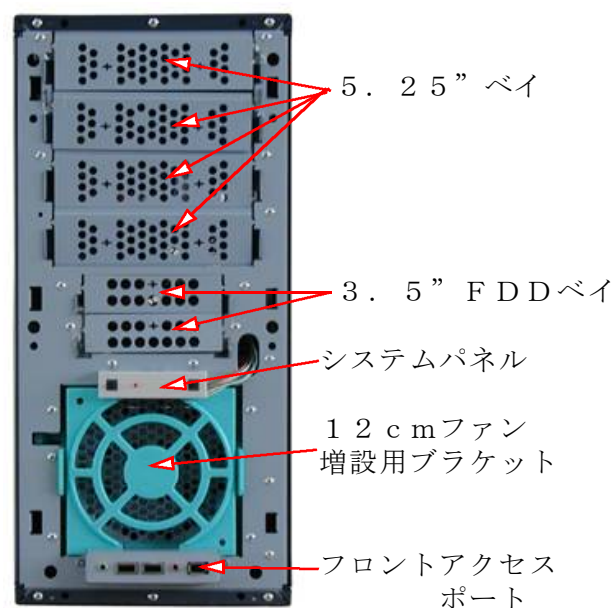
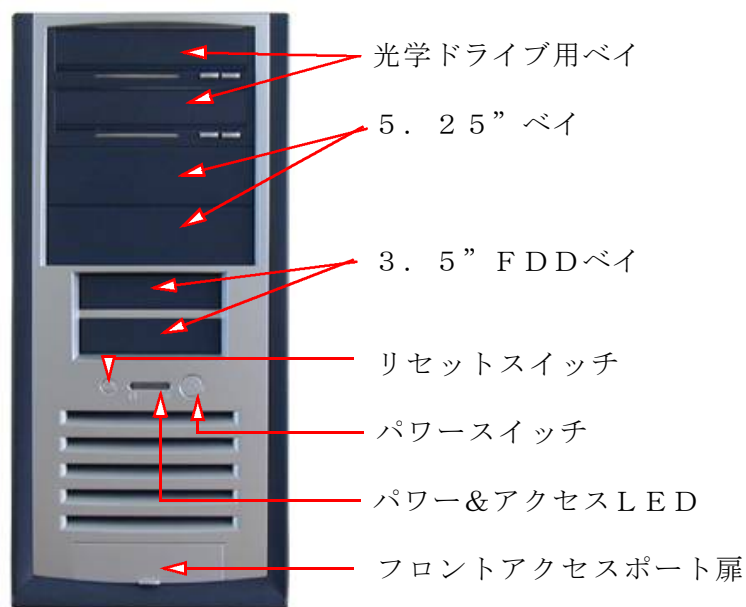
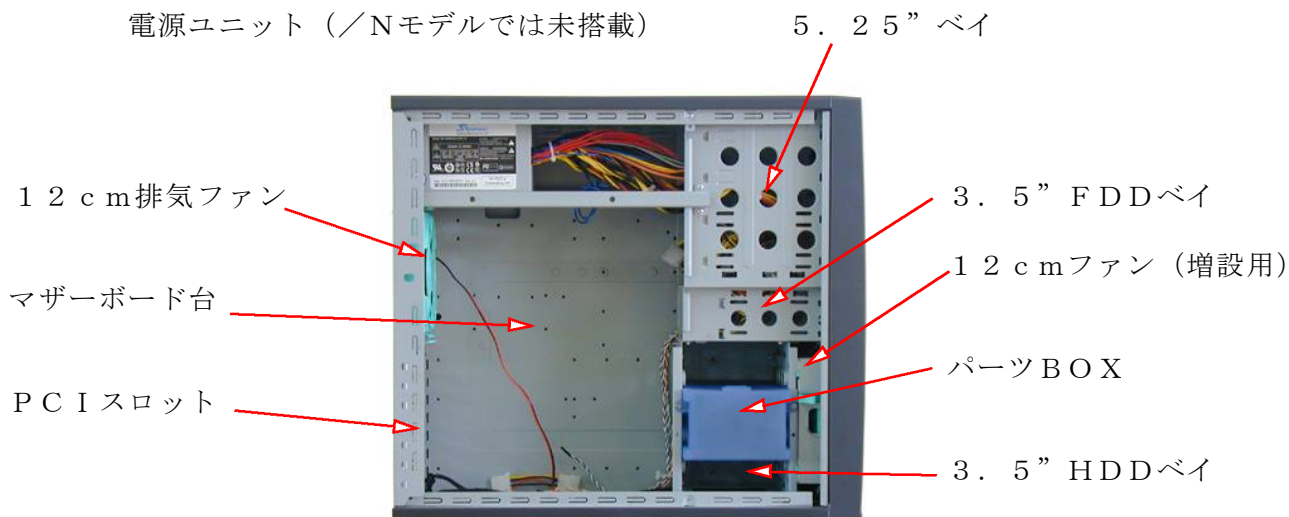
真鍮製六角スタッド

３．５”ＨＤＤ用ガイドレール

５．２５”ドライブ用ガイドレール

３．５”ＦＤＤ用ガイドレール

３．各部の名称

本製品で使用されている付属品やパーツは製品改善の為に変更されることが有りますので予めご了承下さい。

４．フロントパネルの取り扱い

本製品のフロントパネルは６本のピンにより本体シャーシに固定されています。各ベイのマスクパネルを取り外す場合や、１２ｃｍ増設用ファンを設置する場合にはフロントパネルを取り外す必要が有ります。下記の手順に従ってフロントパネルを取り外して下さい。

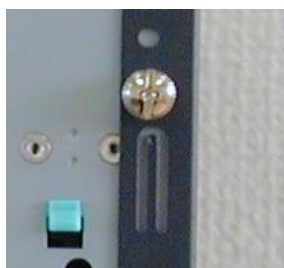
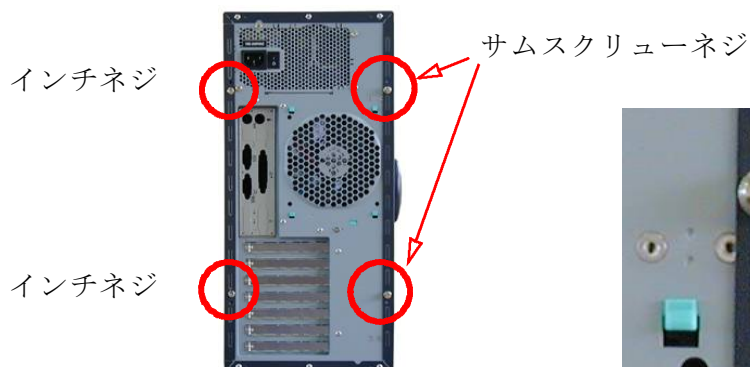
【注意】★フロントパネルはプラスチック製品です。過大な力を掛けると亀裂や破損が生じる場合が有りますので、取り扱いには十分ご注意下さい。
★パネルを手前に引く場合、本体シャーシとの間に急激な角度を付けると固定ピンが破損する場合が有ります。固定ピンに過大な不可が掛からない範囲で取り外して下さい。

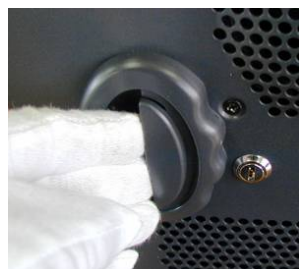
①ケース下部に手を掛けます。

②ケースをしっかりと押さえ下部を手前に引きます。

③ピンが外れたらパネルの側面を持って外します。

５．サイドパネルの取り扱い

本製品のサイドパネル（正面向かって左側）にはアクセスを容易にする為に、サムスクリューネジ及びロックレバー・キーロック等が装備されております。反対側（正面向かって右側）のサイドパネルは在来通りの固定方式となっておりますので、取り外す場合は＋ドライバーで固定ネジを外してからパネルを開けて下さい。

①背面のネジ位置を確認します。

②サムスクリューネジを外します。

③ロックレバーを前方へ押したままにします。

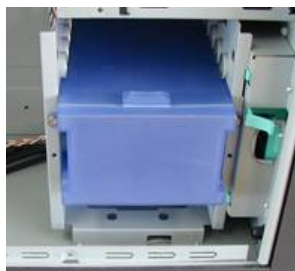
④サイドパネルを横へ開きます。

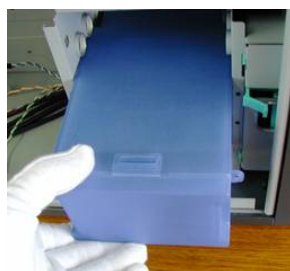
⑤ロックレバーを離し３０度前後に開きます。

⑥サイドパネルを後方へ抜き取ります。

６．パーツＢＯＸの取り扱い

本製品の３．５”ＨＤＤベイには本ケースで使用するパーツを収納したパーツボックスが取り付けられています。ハードディスクを使用する場合はパーツボックスを取り外してご利用下さい。

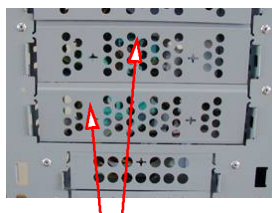
【注意】★フロントの１２ｃｍ増設ファンをご利用の場合は、パーツボックスを必ず取り外して下さい。

パーツボックス

①ボックスを固定している固定ネジを外します。

②ボックスを手前に引き出します。

③パーツボックスはそのまま収納ＢＯＸとしてご利用出来ます。

７．５．２５”ベイの取り扱い

本製品では５．２５”ベイが４ベイ装備されており、そのうち２ベイには光学ドライブ用のベゼルが装備されています。光学ドライブ用ベゼルは取り外しが可能ですので希望するベイに移動することが可能です。

【注意】★使用するドライブがＩＤＥの場合は「マスター／スレーブ」の設定を事前に行って下さい。
★ＳＣＳＩドライブの場合は「ＩＤ番号」の設定を必ず行って下さい。
★使用するドライブによっては光学ドライブ用ベゼルが合わない場合が有ります。その際は光学ベゼルを使用せずにドライブ本体のベゼルをご利用下さい。

５．２５”マスクパネル

①マスクパネルの十字にドライバーを差します。

②上下に捻ってパネルを切り離します。

③切断面に注意して取り外します。

④ドライブとガイドレールを用意します。

⑤ドライブの前後位置をＡ，Ｂ，Ｃの固定穴から選択して固定ピンをセットします。固定穴は狭くなっていますのでペンチ等で固定ピンをしっかりと奥まで固定します。

⑥ガイドレールをドライブに取り付けます。

⑦左右それぞれにレールを取り付けます。

⑧ドライブを水平にベイに挿入します。

⑨ロックツメの所まで挿入します。

⑩ガイドレールを本体側に
押しつける様にして奥まで
挿入します。

⑪フロントパネル裏側の
ボタン位置を調節します。

８．３．５”ＦＤＤベイの取り扱い

本製品では３．５”ＦＤＤベイを２ベイ装備しています。それぞれガイドレールによりワンタッチで取付・取り外しが行えるような構造になっております。

①マスクパネルの十字に
ドライバーを差し込みます。

②上下に捻り接続部を
切断します・

③切断面に気をつけて
パネルを外します。

④ドライブとガイド
レールを準備します。

⑤ドライブの前後位置は固定ピンをＡ，Ｂ，Ｃの位置へ
移動させることにより可能となっています。ピンを移動
した場合は、ペンチなどでしっかりと穴に固定して下さい。

⑥ドライブにレールをセットします。

⑦ドライブ裏面の固定穴にガイドレールの
ピボットを合わせてはめ込みます。

⑧レールを装着した
状態。

⑨ドライブを水平に
ベイに挿入します。

⑩ロックツメの 所まで
挿入します。

⑪レールガイドをドライブ本体に
押しつける様にして挿入します。

９．３．５”ＨＤＤベイの取り扱い

本製品では３．５”ＨＤＤを５台まで装備することが可能です。３．５”ＨＤＤは全てガイドレールによって固定され、ワンタッチの取付／取り外しが可能になっております。

【注意】★ＩＤＥドライブを取り付ける場合は「マスター／スレーブ」の設定を事前に行って下さい。
★ＳＣＳＩドライブの場合は「ＩＤ番号」を必ず設定して下さい。

①ＨＤＤとガイドレールを用意します。

②ドライブにガイドレールをセットします。

③ガイドレールをセットした状態。

④ドライブを水平に挿入します。

⑤ロックツメの所まで挿入します。

⑥ガイドレールを内側に押しながら奥まで挿入します。

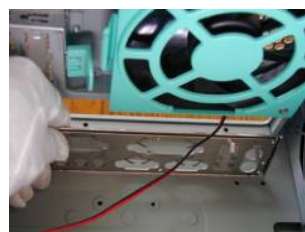
⑦ドライブをセットした状態

１０．Ｉ／Ｏバックパネルに関して

本製品にはＩ／Ｏバックパネルが付属していますが、ご利用になるマザーボードによっては専用のＩ／Ｏバックパネルがマザーボードに付属している場合が有ります。本製品に付属のＩ／Ｏバックパネルが合わない場合は、下記の手順に従ってお手持ちのＩ／Ｏバックパネルと交換して下さい。

【注意】★Ｉ／Ｏバックパネルのエッジ部分が鋭くなっている場合が有ります。ケガ等の無い様に十分ご注意下さい。
★Ｉ／Ｏバックパネルはマザーボードに有った物をご利用下さい。

製品付属のパネル

①細いードライバー等でパネルを外します。

②ケガをしない様にパネルを取り出します。

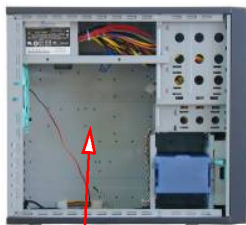
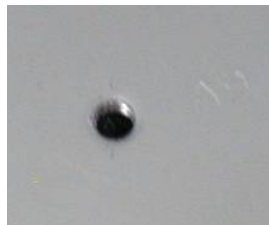
③新しいパネルを合わせます。

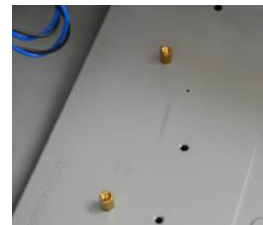
④縁の部分を押して確実に装着されていることを確認します。

⑤新しく装着したＩ／Ｏバックパネル。

１１．マザーボードの設置に関して

本製品ではＡＴＸマザーボード、Micro ＡＴＸマザーボードを搭載することが可能となっております。使用するマザーボードによって固定ネジ穴が違いますので十分ご注意下さい。

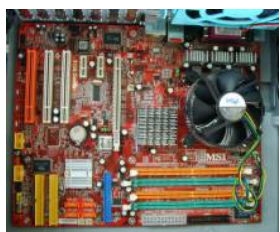
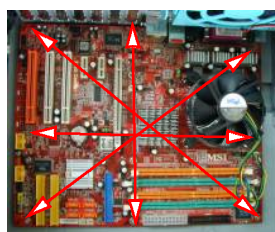
【注意】★マザーボードに用意されている固定穴以外の場所に、スペーサー等は絶対に取付を行わないで下さい。ショートのする可能性が有り、最悪マザーボードやシステムを破損する場合が有ります。
★マザーボードの取り扱いには十分注意を行って下さい。静電気対策や落下等の無い様に十分ご注意下さい。マザーボードの取り扱いに関してはマザーボード付属のマニュアルをご参照下さい。
★固定ネジを締める場合は、強く締めすぎてネジ穴を破損しないようにご注意下さい。

マザーボード設置場所

①マザーボードに合わせてネジ穴を確認します。

②六角真鍮製スタッドをネジ穴に設置します。

③ネジ穴とスタッドの数をチェックします。

④マザーボードをケース内に入れます。

⑤スタッドのネジ穴とボードのネジ穴を合せます。

⑥固定ネジで仮止めを行います。

⑦ボードが多少動く状態で固定。

⑧全ての固定ネジ穴が仮止め出来たら本締めを行います。

⑨本締めを行う場合は必ず対角線上に締めるようにします。

１２．ＰＣＩスロットに関して

本製品ではアドオンカードの取付／取り外しが容易に行えるように、ワンタッチロック式のＰＣＩスロットを装備しております。フルサイズのカードやワンタッチでは不安が有る場合は、従来の固定ネジによる固定方法も使用可能です。
【注意】★ワンタッチ式ロックと固定ネジによるロックは排他利用となりますのでご注意下さい。

①ロックレバーを開きます。

②レバーを上に持ち上げてロックを解除します。

③スロットカバーを取り外します。

④アドオンカードを取り付けます。

⑤ロックレバーを引き下げ
アドオンカードをロックします。

＊＊＊＊固定ネジでロックする場合＊＊＊＊

上記項目⑤の手順時に下記の手順を行う。

⑤シャーシ上部の穴から
ドライバーを通します。

⑥スロットカバー固定ネジで
アドオンカードを固定します。

固定ネジで固定した状態。
ロックレバーは上げた状態になります。

１３．システムパネルケーブルに関して

本製品のフロントパネルに装備されているシステムパネルに接続されているコネクタを下記に示します。

【注意】★改善の為、コネクタ形状やケーブルカラーは変更される場合が有りますので予めご了承下さい。

パワースイッチコネクタ
パソコンの電源ＯＮ／ＯＦＦを行います。
極性：無し

リセットスイッチコネクタ
パソコンをリセットします。
極性：無し

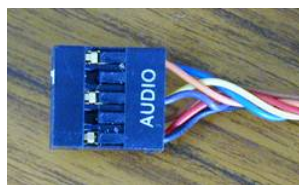
パワーＬＥＤコネクタ
パソコンの電源が通電している時に点灯します。
極性：緑色：＋　　白色：ＧＮＤ

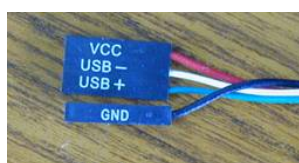
アクセスＬＥＤコネクタ
ドライブアクセス時に点灯します。
極性：赤色：＋　白色：ＧＮＤ

スピーカーコネクタ
システムメッセージ（アラーム等）を鳴らします。
極性：黄色＋　黒色：－

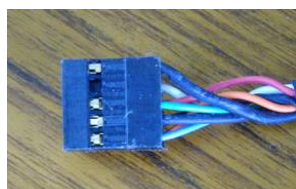
１４．フロントアクセスポートに関して

本製品ではフロントアクセスポートを装備しており、ＵＳＢ×２、ＩＥＥＥ１３９４×１、マイクヘッドフォンが使用可能となっております。内部接続コネクタは全てピンヘッダーとなっておりますのでマザーボード上の指定コネクタへそれぞれ接続してご利用下さい。

【注意】★接続コネクタはマザーボード上のコネクタへ接続して下さい。アドオンカード等での動作確認は行っておりませんので、カード等をご利用の場合は自己責任にてご利用下さい。
★マザーボード上に接続コネクタが無い場合はご利用になれませんので予めご了承下さい。

オーディオコネクタ
１ピースタイプ

マザーボード上のオーディオコネクタに接続します。
＊マザーボードに搭載されているオーディオ規格によってはＢＩＯＳでモードを変更する必要が有ります。詳しくはマザーボード付属のマニュアルをご確認下さい。

ＵＳＢコネクタ
３＋１ピンタイプ

マザーボード上のＵＳＢコネクタに接続します。

Ｖｃｃ	電源ライン	PWR,POWER,VCC
ＵＳＢ－	データ　－	DATA-,DAT-,DTLM1
ＵＳＢ＋	データ　＋	DATA+,DAT+,DTLP1
ＧＮＤ	グランド	GROUND,

ＩＥＥＥ１３９４コネクタ
１ピースタイプ
マザーボード上のＩＥＥＥ１３９４コネクタに接続します。
＊マザーボードによっては専用のＩＥＥＥ１３９４コネクタを装備している場合が有りますのでご注意下さい。詳細はマザーボード付属のマニュアルをご確認下さい。

１５．電源ユニットを交換する場合

本製品にはＡＴＸ規格の電源を搭載することが可能です（／Ｎモデル）。電源の交換を行う場合や電源のメンテナンスを行う場合は下記の手順に従って電源を交換して下さい。

【注意】★電源ユニットを扱う場合は必ずＡＣコンセントから電源コードを取り外して行って下さい。
★電源をＯＦＦにした直後はコンデンサ等に電気が残っている場合が有ります。電源コンセントを取り外した後、しばらく待ってから作業を行って下さい。

①電源固定ネジ位置を確認します。

②ドライバーでネジを取り外します。

③必ず手で電源ユニットを保持するようにして、ネジを全て外します。

④電源ユニットを後方へ少し引きます。

⑤電源を斜めに傾けます。

⑥電源を斜め下方に向けて
引き出します。

⑦電源ケーブルに注意しながら
電源を取り外します。

１６．前面ファンの取り扱い

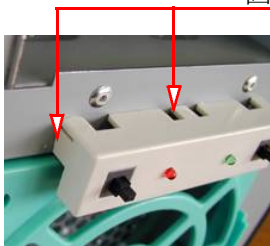
本製品ではオプションとして１２ｃｍ吸気ファンを前面ブラケットに装備することが可能です。
ケース本体の冷却機能を上げたい場合や、ＨＤＤベイに装備されたハードディスク等を冷却したい場合にご利用下さい。

【注意】★使用する１２ｃｍファンは厚さ２５ｍｍの製品をご利用下さい。それ以上の厚みの物ではブラケットが正しく装着出来なくなりますのでご注意下さい。
★装備するファンの向きにご注意下さい。特殊な場合を除き前面ファンは吸気方向でご利用下さい。

①ファンブラケットを
確認します。

②アクセスポートの固定
ネジ位置を確認します。

③アクセスポートの固定
ネジを外します。

④アクセスポートを少し
引き出します。

固定ツメ

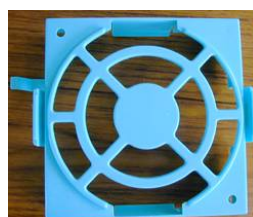
⑤システムパネルを確認
します。

⑥３カ所の固定ツメを
内側に押します。

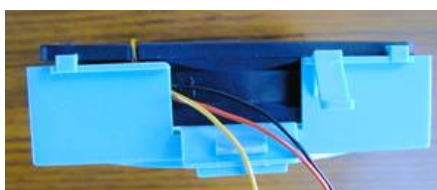
⑦ツメを押しながら
パネルを外します。

⑧アクセスポート及び
パネルを外した状態。

⑨左側のロックタブを
押しながらロックを
外します。

⑩右側のロックタブを
押しながらロックを
外します。

⑪タブを内側に押す
ようにして外します。

⑫取り外したブラケットと
装着するファン。

⑬ファンを斜めに傾けて
ブラケットに入れます。

⑭電源ケーブルをロックレバー
側に引出しファンを押し込みます。

⑮取り付けた状態。

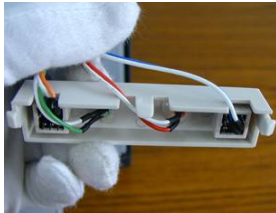
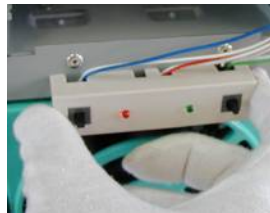
⑯電源ケーブルをシャー
シの穴に通します。

⑰ブラケットを水平に
差し込みます。

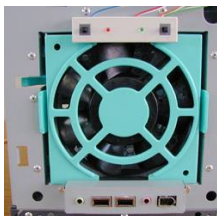
⑱左側ロックレバーを
掛けます。

⑲右側ロックレバーを
掛けます。

⑳電源ケーブルを引出し
ます。

＊システムパネル・フロントアクセスポートの取付

①配線ケーブルを上へ
引き出します。

②ケーブルに注意しながら
パネルを取り付けます。

③ケーブルに注意しな
がらパネルの位置を
合わせます。

④固定ネジでパネルを
固定します。

ファンを装着した状態。

★ファンの向きに注意して下さい。必ず吸気方向で取付を
行って下さい。

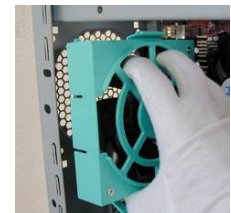
★電源ケーブルを引き出す場合は挟み込みや、傷を付けない
ようご注意下さい。

１７．背面ファンの取り扱い

本製品では標準で１２ｃｍ排気ファンが装備されております。ファンの交換やメンテナンスの為に
ファンを取り外す場合は下記の手順に従って交換を行って下さい。

①ファンのロックツメを
確認します。

②アームを引き上げて
ロックを解除します。

③ブラケット全体を
下方に押し下げます。

④ブラケットをシャーシから
取り外します。

⑤固定ビスを外します。

⑥ファンのフレームを
持つようにします。

⑦側面のツメを開く
ようにして外します。

⑧ツメが外れたらファンを
取り出します。

ファンを取り外した状態。
ファンを装着する場合は向きに注意して取付を行って下さい。
排気ファンとして装着する場合はケース内部から外部に向けて風が流れる
ように装着して下さい。

パソコンケースで困ったときは？
パソコンケース組立て時にご不明な点が有り下記の問題点と同じ場合は、該当致します項目を
ご確認願います。

Q：電源が入らない。
A：①電源ケーブルを奥まで接続していますか？電源タップを使用している場合はタップの
　　確認をして下さい。
　②電源ユニットにスイッチがある場合は、スイッチの確認をして下さい。「○」が OFF で
　　「－」が ON になります。
　③パソコン本体にあるパワースイッチコネクタをマザーボード上の正しい位置に接続していますか？。

Q：電源は入るが画面に映像が映らない。
A：①モニターの電源を「オン」にしていますか？
　②パソコン本体に接続する VGA ケーブルを間違えた場所に接続していませんか？
　③「ビープ」音が鳴っている場合は、周辺機器(CPU・M/B・メモリー等)に異常が発生していますので
　　周辺機器をご確認して下さい。

Q：ケースに搭載されている LED やスイッチ類の配線方法が良く分かりません。
A：各スイッチ類には極性が有りませんので、どちら向きに接続しても問題はありません。
LED には極性があります。弊社の付属ケーブルでは「白又は黒」がマイナス(GND)側になります。
また、フロントにＵＳＢポートが付属している場合、その付属ケーブルはマザーボード上のＵＳＢ
ピンヘッダーに接続して下さい。信号名はマザーボードメーカーにより名称が異なりますので
マザーボード付属のマニュアルにてご確認願います。

Q：ケースに搭載されている電源を交換することは可能ですか？
A：ATX 規格の電源はメーカー問わず規格で統一されていますので交換をすることは可能です。
ただし、ＡＴＸ１２Ｖ Ver1.3 からは－５Ｖの電源ラインが削除されておりますので型番の古いマザー
ボード等では正常に動作しない場合が有りますのでご注意ください。（ＩＳＡバス搭載Ｍ／Ｂ等）

Q：マザーボードの取付け位置が合わない。
A：マザーボードは背面の I/O パネル部分を先に差込み、所定の穴位置に合わせます。ネジで固定する
場合は、最初の１本目から本締めすると２本目からのネジ位置が合わなくなるので全てのネジを
仮止めしてから本締めを行って下さい。また、ネジは対角線上に固定をして下さい。

Q：FDD や HDD を固定するネジは？
A：通常、FDD や CD-ROM を固定するネジはミリネジを使用します(ねじ山の間隔が狭いネジ)。
また、HDD を固定する場合はインチネジを使用します(ねじ山の間隔が広いネジ)。
＊ HDD や CD-ROM にネジが付属されている場合は、その専用ネジを使用して下さい。

Q：マザーボードの I/O パネルとケースの I/O パネルの形状が異なります。
A：ケースに搭載されている I/O バックパネルは取外すことが可能です。上下ツメで固定されているので
上下の部分をマイナスドライバー等で軽く押し交換をして下さい。また、板金などのエッジ部分に
鋭い部分が有りますので交換の時は、ケガをしないよう十分注意して作業を実施して下さい。

Q：PCI 拡張スロット全てに拡張カードを接続しても OK ですか？
A：システムが不安定になる場合が多いので、AGP カードを差す下にある PCI バスと一番下にある
ＰＣＩＩバスにはなるべくカードを接続しないほうが良いと思います。

Q：マザーボードの FAN ソケットが少なくてケースに搭載されている FAN を使用する事が出来ません。
A：FAN ソケットが少ない場合は、DOS/V パーツ専門店にて電源から供給し FAN を回すことが出来る
変換ケーブルが発売をされているので別途、購入し使用して下さい。弊社にて取扱いをしている
FAN 変換ケーブルの型番は「CBL-CL4」になります。

Q：ケースに付属していた部品を紛失してしまいました。パーツを購入することは可能ですか？
A：保守パーツを購入することは可能です。ただし数に限りがございますので場合によっては保守パーツを
購入することが出来ない場合もございますので何卒ご了承ください。(保証書の確認が必要になります)

また、ケースに関しましてご不明な点がありましたら弊社サポートセンター迄ご連絡をお願い致します。

株式会社オウルテック

〒243-0422　　神奈川県海老名市中新田５丁目２４番地１号

サポートセンター　　TEL 046-236-3522　　FAX 046-236-3521

サポート時間　　平日　１０：００～１２：００・１３：００～１８：００
（土、日、祝祭日を除く）
ホームページ　　ｈｔｔｐ：／／ｗｗｗ．ｏｗｌｔｅｃｈ．ｃｏ．ｊｐ／